

JICA民間連携事業 におけるコンサルタント の活用

2021年6月4日

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



(株) 建設技研インターナショナル

本日の ご説明内容

1. 会社概要

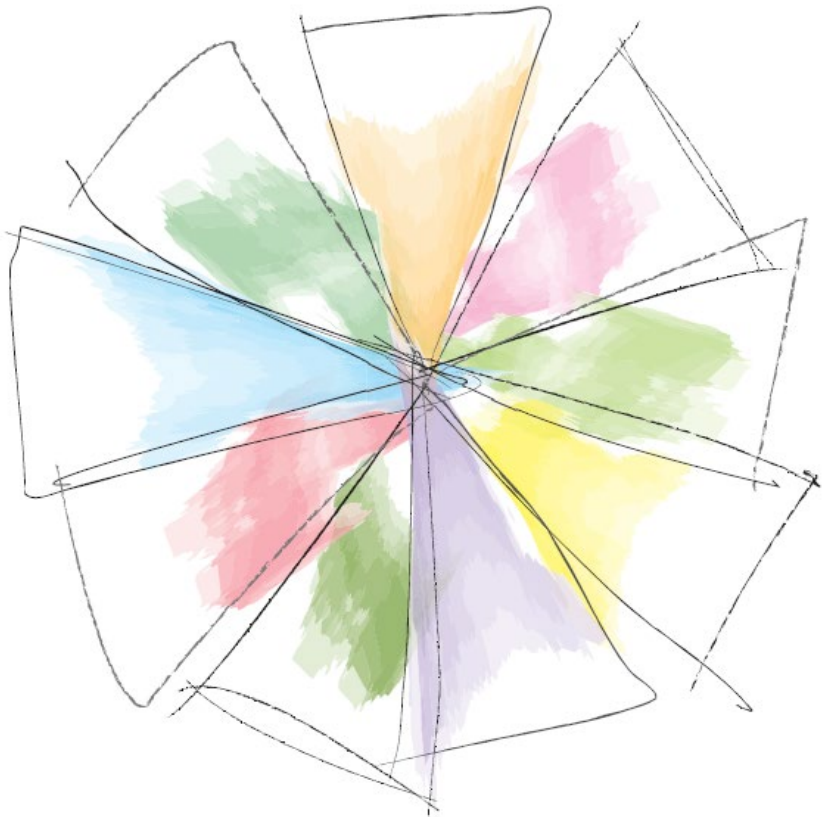
2. コンサルタントによるご支援

1. 会社概要

会社概要①

世界に誇れる技術と英知で、
安全で潤いのある豊かな社会づくりに挑戦する

CTI Group



CTI 株式会社 建設技術研究所

- ▶ 1945年に日本で最初の建設コンサルタントとして誕生。
- ▶ 総合建設コンサルタントのリーディングカンパニーの1つ
(東証1部上場)

CTI 株式会社 建設技研インターナショナル

- ▶ 国際業務を専業とするグループ会社。
 - 資本金 1億円
 - 売上高 29億4,636万円 (2020年度実績)
 - 社員数 173名 (2021年4月現在)
 - URL <https://www.ctii.co.jp/>

■ 民間連携事業の問合せ窓口

株式会社建設技研インターナショナル 営業企画部

電話 : 03- 3638-2575 Eメール : eigyokikaku@ctii.co.jp

会社概要②

■ プロジェクト実施実績

- ・ これまで世界**100ヶ国**において、**計800**のプロジェクトを実施。

■ 海外拠点

◆ 建設技研インターナショナル

- ・ 現地法人（フィリピン、ミャンマー）
- ・ 支社（フィリピン）
- ・ 連絡事務所（フィリピン、カンボジア、モンゴル、インドネシア）
- ・ 現地連絡事務員（ベトナム、タジキスタン）

◆ 建設技術研究所

- ・ 現地法人（英国、オーストラリア）



モンゴル国ウランバートル市高架橋建設計画



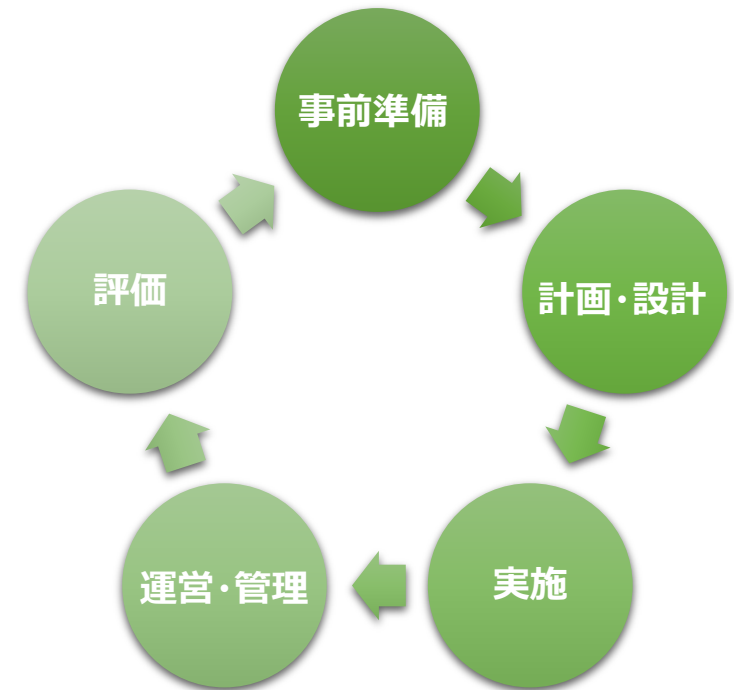
フィリピン国パシグ・マリキナ河川改修事業



会社概要③

■ コンサルティングサービス

- ◆ インフラ整備に係る調査、計画、設計から施工監理、事後評価までプロジェクト実施の上流から下流まで一貫したサービスを提供しています。
- ◆ ハードだけでなく、能力向上や技術移転を目的とするソフトのプロジェクトも実施しています。
- ◆ 有資格者（博士13名、技術士79名）



■ 主たる事業分野



建設技研インターナショナルが支援した企業様の採択実績

■ JICA民間連携事業の採択実績

タイプ	スキーム	採択件数	対象国
中小企業支援型	基礎調査	3	ケニア、インドネシア、フィリピン
	案件化調査	11	フィリピン、ミャンマー、ベトナム、カンボジア、インドネシア、ネパール、キルギス、ソロモン諸島
	普及・実証・ビジネス化事業	7	フィリピン、ミャンマー、カンボジア、キルギス
SDGsビジネス支援型	普及・実証・ビジネス化事業	1	ケニア

2. コンサルタントによるご支援

コンサルタントとしての事業への参画

マッチングシートの情報分析

- 提案技術や製品に優位性がある。
- 対ベトナム国別支援方針と合致している。
- 事前準備の状況がよい。
- 海外展開の意欲が高そうだ。

関心表明提出



面談

- 提案したい内容が明確になっている。
- 従事予定者の質が高い。
- C/Pとすでに良好な関係を構築している。

建設技研インターナショナルの強みを生かせる

- 防災分野を含むJICA事業の経験が豊富
- JICA民間連携事業で多数の実績と経験
- ベトナムハノイに現地職員を配置

参画



共同提案企業の経験

- オサシ・テクノスは2回目のJICA事業なので民間連携事業のスキームや取り組み方に詳しい。

パートナーとしてサポート

- 質の高い企画書の作成支援
- 経験を生かした手際よい書類の作成
- 円滑な調査の実施支援

企画書提出までのサポート

■ ご支援した内容



- ざくばらんな面談
- 当社の実績や強みの紹介
- JICA事業の説明
- 提案事業に関する協議
- 関連情報の提供

- 関連情報収集・整理
- 案件概要のポンチ絵作成
- 企画書編集・見積書作成

- 提出書類一式の案内
- 企画書類の電子登録による提出

■ 企画書作成の分担

案件化調査の企画書の章立て	記述内容	主な分担
1. 当該国でのビジネスの概要	提案製品・技術・ノウハウ等の概要、事業計画、ビジネスモデル	奥山ボーリング/ オサシ・テクノス
2. ビジネス展開による対象国・地域への貢献	開発課題、開発効果、ODA事業の連携	建設技研インターナショナル
3. 本JICA事業の実施計画	調査目的・方針及び調査内容、調査実施体制	建設技研インターナショナル
4. 地元経済・地域活性化への貢献度	地元経済・地域活性化への貢献（地方創生）	奥山ボーリング/ オサシ・テクノス

企画書採択後のサポート

契約交渉

- 業務計画書（日・英）作成
- 事業概要（日・英）作成
- キックオフミーティング参加
- 契約交渉書類（見積金額内訳書、見積根拠資料、調査工程表など）の作成
- 契約交渉同席

調査の実施

- 日本での情報収集
- 現地調査計画の書類作成
- レンタカー・通訳・ホテル等の手配
- 面談のアポイント
- 会議資料作成支援

報告

- 月報（案）の作成
- 打合せ簿（案）の作成
- 報告書の作成支援

案件化調査の調査項目

① 開発課題

- 政府の戦略・方針・計画・目標及び予算、組織・制度に関する情報の収集
- 斜面災害の発生と被害状況の確認
- 技術基準や技術ガイドラインの整備状況の確認

③ ODA案件化

- 普及・実証事業の概要を検討・協議、合意
- 実証事業の対象モデル地区を設定と事業費の積算
- 現地セミナーの準備・調整・開催・報告書作成
- 本邦受入活動の準備・実施・報告書作成

② 製品・技術

- 提案製品・サービスの優位性確認
- 現地でのデモンストレーションによる技術の妥当性と課題の確認
- 斜面防災に関する法規制／許認可／規格等の収集・分析

④ ビジネス展開計画

- 投資環境、規制、許認可、公共調達にかかる情報収集
- 市場調査・競合分析
- 現地パートナー調査
- コストダウン、製品の一部現地生産の検討
- ビジネス習慣、事業リスクに関する調査
- 事業計画の精査と採算性の評価



第 1 回現地調査 (2020年2月)

